

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年5月14日		使用開始日															
登録診療科	血液内科		申請医師	上田 周二	化学療法委員会承認年月	平成 30年 6月												
レジメン名	R-MTX大量																	
疾患名	非ホジキンリンパ腫		適応の備考	1コースは14~21日間とする														
適応分類	進行・再発 寛解導入																	
1コース日数	14 日間		総コース数	3		コース	催吐性リスク		中等度									
抗がん剤投与量・投与日	リツキシマブ375mg/m ² day1 メントレキセート3500mg/m ² day2																	
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)	(day)																	
投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●													
	点滴静注	ブライミング用																
2	主ルート	生食500mL	0.675 本 / m ²		●													
	点滴静注	リツキシマブ注	375 mg / m ²	下記	●													
10倍に希釈する																		
3	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●													
	点滴静注																	
4	側管※	生食250mL	1 本 / body		●													
	点滴静注	ホスアプレピタント注150mg	1 本 / body	30 分	●													
5	側管※	グラニセトロン注ハック1mg/50mL	1 本 / body		●													
	点滴静注	デキサート注1.65mg	3 本 / body	30 分	●													
6	側管※	生食500mL	0.6 本 / body		●													
	点滴静注	メントレキセート注	3500 mg / m ²	3 時間	●													
生食200mL抜く																		
7	側管※	生食50mL	1 本 / body	5 分	●													
	点滴静注																	
8	側管※	生食50mL	1 本 / body			●	●	●										
	点滴静注	アイソボリン点滴静注 (ロイコボリン注として15mg/body)	7.5 mg / body	5 分		●	●	●										
メントレキセート投与開始後24時間後から6時間毎10回投与する。																		
メントレキセート投与開始後48時間値、72時間値を測定し、適切な対応をとる。																		
経口投与		ポララミン錠2mg	1-3 錠 / body		●													
		ジクロフェナクNa錠25mg	1 錠 / body		●													
リツキシマブ投与の30分前																		

【投与上の注意】

リツキシマブ：前投薬としてポララミン(2)1~3錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。
 リツキシマブ：初回はECGモニターをつける。
 リツキシマブ：投与速度 初回は50mL/hで開始し、30分毎に50mL/hずつ上げ、最大400mL/hまで。
 リツキシマブ：投与速度 2回目以降は、医師の指示により、投与方法①、②から選択
 投与方法①：初回投与時に発現した副作用が軽微な場合、100mL/hで開始、30分毎に100mL/hずつ上げ、最大400mL/hまで。
 投与方法②：臨床的に重篤な心疾患がなく、初回投与時に発現した副作用が軽微、かつ投与前の末梢血リンパ球数が5,000/ μ L未満の場合、最初の30分で投与量の20%を投与、残り60分で投与量の80%を投与(90分間で投与)。
 ・ホスアプレピタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
 ・ホスアプレピタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
 ・ホスアプレピタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
 尿のpHチェックを行い、pH7.0以上であることを確認すること。pHが低いときには、メイロン注を適宜追加投与する。
 ※day2-4に主ルートからメイロン等を含めた補液を投与する。
 メントレキセート200mg/8mLを大量に使用するため生食500mLの予備容量を超えることから予め生食200mLを抜いて調製する。